

公開シンポジウム「データ駆動型学習 DDL を取り入れた言語教育」のお知らせ

コーパス言語学の発展とともに、コーパスを利用した言語学習(データ駆動型学習 Data-Driven Learning)が英語教育で盛んになっています。

しかしながら、日本語教育ではまだ数編の論文があるのみです。私達科研グループ「データ駆動型学習を取り入れた文法教育に関する基礎的研究」(課題番号 20K00704 研究代表者:堀恵子)では、英語教育での知見を学ぶとともに、日本語教育における可能性を考えようという趣旨で、公開シンポジウム「データ駆動型学習 DDL を取り入れた言語教育」を開催いたします。

オンライン開催で、どなたも参加自由、無料です。どうぞ奮ってご参加ください。

日時:2021年2月21日 13:00~18:10

シンポジウム:データ駆動型学習 DDL を取り入れた言語教育

zoom によるオンライン開催

登壇者(敬称略)とスケジュール

13:00-13:10	開会の挨拶など
13:10-14:20	基調講演:「データ駆動型学習 DDL とは—英語教育における DDL 概観と実践」 佐竹由帆
14:20-14:30	休憩
14:30-15:10	英語教育における DDL①「入門・初級レベル英語学習者のためのDDL—小中学校の場合」西垣知佳子
15:10-15:50	英語教育における DDL②「さまざまな DDL 指導と測定の可能性」水本篤
15:50-16:30	日本語教育における DDL①「日英パラレルコーパスを利用した語彙教材作成の工夫と課題」田邊和子
16:30-16:40	休憩
16:40-17:20	日本語教育における DDL②「機能語用例文データベース『はごろも』を利用した例文作成」堀恵子
17:20-17:50	日本語教育における DDL③「DDL への期待と展望:コーパス研究の観点から」 李在鎬
17:50-18:05	全登壇者への質問
18:05-18:10	閉会の挨拶

申し込み:下のサイトからお願いします。

<https://forms.gle/SJREHiVkch9Xao8RA>